

おおの 社協だより

第206号
企画・編集・発行
社会福祉法人
大野市社会福祉協議会
大野市ボランティアセンター
大野市共同募金委員会
大野市天神町1-19
☎65-8773
印刷・㈱松浦印刷所



10周年
おめでとうございます



～石灯籠サロンで記念イベント～



大野市社会福祉協議会では、高齢者の生きがいづくりと介護予防などを目的にふれあいサロンを実施していますが、本町3・4区、元町3・4区で実施している石灯籠サロン(松田栄彦会長)が10周年を迎え、このほど記念イベントを行いました。

松田会長が、これまでの10年の歴史を写真で振り返り、参加者らは当時の思い出に花を咲かせました。

その後、手作りのくす玉を割り会場は大盛り上がり。

ボランティアの手作りの昼食を食べながら、今後の計画などを話し合い、参加者らは穏やかな時間を過ごしました。



この社協だよりは赤い羽根共同募金の配分金を活用して発行しています。

故郷の結

越前おおの

結とぴあは、催し物が盛りだくさん

第33回

福祉ふれあいまつり

6/2^土

午前9時～
午後3時

ふれあいゾーン

- 射的(50円)
- ヨーヨーつり(50円)
- ストラックアウト(50円)

体験ゾーン

- 福祉体験コーナー**
- 手話体験コーナー
 - 点字体験コーナー
 - 車イス体験コーナー
 - あそびの屋台(児童センター)
 - 自然あそび・食育(公立保育所)

パネルゾーン

- 福祉パネル展示・クイズ
パネルを見て答えてね!
- 福祉協力校(各小中学校)パネル展示
- 児童センター・公立保育所
- 地域子育て支援センター展示

チャリティゾーン

- チャリティバザー
(午前10時～商品が無くなるまで)

ふれあい抽選

空くじなし

- 豪華景品が当たるよ!!

まちなか循環バス増便のお知らせ

土曜日は1日2便の運行ですが、福祉ふれあいまつりが開催される6月2日(土)は、2便増便し、計4便(第2便～5便)を運行します。ぜひご家族でまちなか循環バスをご利用ください。ダイヤ等の詳細については、各ご家庭に配布した時刻表パンフレットもしくは、大野市ホームページをご覧ください。

まちなか循環バス 時刻表
大野社会福祉協議会 ホームページ



主催:大野市社会福祉協議会

後援:大野市 主管:第33回福祉ふれあいまつり実行委員会

食べ歩きゾーン

- 食べ物コーナー(有料)
みたらし団子
もち
焼きそば
焼きとり
ジュース 等
- 施設販売コーナー
- 遊びのコーナー
ふわふわ遊具

健康ゾーン

健康チェックコーナー

- 脳年齢チェック
- 肌年齢チェック
- 健康相談
- 薬の相談
- 介護相談
- 福祉機器展示
- 無料マッサージ
- 障害者110番相談
- 福井しあわせ元気
国体・大会PRコーナー
- 共同募金コーナー



ステージゾーン

- 第61回大野市身体障害者福祉大会
- 手話コーラス(手話サークル名水)
- 歌とおどり(上庄保育園)
- パフォーマンスショー(ドナルドがやってくる!)
- 浪曲(浪花亭友歌)
- 吹奏楽の演奏(大野高等学校吹奏楽部)
- 人権啓発講演会
- 人権啓発コーナー



浪花亭友歌



Let's GO!

消防・警察 ふれあい広場

- 消防車両展示
(消防車、救急車の展示)
- 地震体験
(起震車体験)
- 濃煙体験
- 防火衣着装体験
- パトカー展示



人権啓発講演会

大野市民学校共催

魅惑のピアノ演奏とお笑いトーク

「～笑顔に勝るクスリなし～
音楽から人権を考える」

講師:アマデウス大西氏
アマデウス音楽院付属笑学校 校長

【時間】
午後1時～午後2時30分

【会場】
結とぴあ(有終会館)



平成30年度 事業計画 大野市社会福祉協議会

去る、3月29日、大野有終会館「結とびあ」303号室において大野市社会福祉協議会の評議員会が開催され、本年度の事業計画及び予算が決まりました。以下、概要をお知らせします。

基本理念

結の心でつながる 福祉のまち



基本方針

一昨年、厚生労働省は『地域共生社会』という新しい地域福祉の概念を公表し、その実現に向けて、昨年6月には関係法令の整備が行われました。

『地域共生社会』とは、制度・分野ごとの“縦割り”や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が“我が事”として参画し、人と人、人と資源が“丸ごと”つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域を共に創っていく社会のことです。

この方向性は、本協議会が取り組んでいる地域のみんなの支え合いと助け合いによる福祉のまちづくりを後押ししてくれるもので、これからも持続性と主体性のある地域福祉の取り組みをより進化させなければなりません。

このような状況のもと、本年度は、本協議会の活動指針である第四次大野市社会福祉協議会地域福祉

活動計画(5か年計画)の中間年にあたることから、その実施状況について、評価と検証を実施し、さらなる地域福祉の推進に資することとします。

とりわけ、地域福祉推進の取り組みとしては、平成28年度から試行してきました町内会などの自治会を主な単位として地域が抱える生活・福祉課題を地域で解決できるよう住民のネットワークを活かした地域福祉活動をより推進します。

障害者等の権利を守るための取り組みとしては、要支援者の権利擁護を推進し、できる限り住み慣れた地域で、安心した生活を過ごすことができるよう支援するため成年後見センターを開設します。

在宅福祉サービスの取り組みでは、効率的で、かつ効果的な介護保険事業等の運営を図るため、引き続き、採算性とサービスのあり方について精査し、一層の経営の健全化を進めていきます。

重点目標

- 1 地域で支え合い・助け合う地域福祉活動の推進**
 - 町内会等の自治会を主な単位とした支え合い・助け合いの小地域福祉活動を市内全域に広め、進めます。
- 2 成年後見センターの開設**
 - 判断能力の不十分な方の権利を擁護するために関係機関や行政と連携を図りながら成年後見センターを開設します。
- 3 在宅の高齢者を支える地域の支え合い体制づくりの推進**
 - 在宅の高齢者を支える地域の支え合いの体制づくりを進めるため、住民主体による生活支援等サービス提供体制の構築を目指します。
- 4 安定的な介護保険事業等の運営による財源の確保**
 - 介護保険事業等の実施にあたっては、利用者本位のサービス提供と採算性の確保に努力し、地域福祉事業の財源づくりに努めます。

収支予算

(単位:千円)



積立資産取崩
収入等 3,144

その他の
収入 1,206
受取利息
配分金収入 10

その他の活動による
収入 6,415

会費 6,700

寄附金 2,000

拠点区分間
繰入金収入
38,955

経常経費
補助金収入
34,173

受託金
34,875

事業収入
558

収入
306,658
(千円)

負担金収入
1,333

介護保険事業収入
133,569

貸付事業
収入 412

その他の活動による
支出 2,569

積立資産支出
1,274

ファイナンスリース
債務の返済支出 786

設備資金借入金
元金償還支出
2,496

拠点区分間
繰入金支出
38,955

支払利息
支出 89

助成金支出
4,731

貸付事業
支出 300

事業費
58,141

支出
306,658
(千円)

人件費
194,841

事務費
2,476



社協会費や共同募金等の民間財源については、地域福祉推進のための財源として活用されており、介護保険サービスや障害福祉サービス事業の財源としては使用しておりません。

大野市社会福祉協議会 役員変更について

所属団体の役員交代などにより一部理事が交代されたの
でお知らせします。

※が新役員

【監事】
松原 喜憲

林 幹雄

【監事】
松原 喜憲

林 幹雄

坂井 八千代

※坪内 和夫

梅澤 伴子

松田 信子

山本サチヨ

坂本 次義

宮下 隆

帰山 良子

堂本 俊美

藤堂 朱実

廣田 英子

南部新 一郎

萩原 勢子

清水 正人

萩原 勢子

長崎 吉久

河合 英雄

新井 基衛

山田 重信

南 和弘

【理事】

足利 政光

松田 國夫

宮澤 邦夫

【副会長】

清水 進治

金子 正義

藤堂 朱実

【副会長】

※南部 和男

澤本 和博

藤堂 朱実

【会長】
金森 閑治

【会長】
南部 和男

また、大野市共同募金委員会において、運営委員等が改選されました。
任期は平成30年4月1日から平成32年3月31日までです。

高齢者の地域での支え合いの体制づくりを推進

～結の心でつながる支え合いの地域づくり推進会議～



推進会議は活発な意見が飛びかいます

結の心でつながる支え合いの地域づくり推進会議は、大野市社会福祉協議会が大野市から受託している「大野市生活支援体

制整備事業」を推進するために設置した組織で「チーム結」の愛称で活動しています。

大野市社会福祉協議会内に配置された生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)を核として、大野市における高齢者の在宅生活を支える地域の支え合いの体制づくりを進めるための取り組みを行っています。

この推進会議は、大野市内の民生児童委員や福祉委員、社会福祉法人などから選出された委員17人で構成され、平成29年度には、地域で生活する高齢者の生活上の問題や抱えている困難・要求を具体的に把握するとともに地域課題を明らかにし、みんなが安心して住み続けられるよう今後のまちづくり・地域づくりに活かすことを目的に実態調査を行いました。

大野市内の市街地・農村部・中山間部の中からそれぞれ1地区を選定し、無作為に対象者を抽出して、班割りした委員らが各地区に出向き「健康づくり」と「外出支援」について高齢者の聞きとり調査を行いました。

調査した内容は、集計して本年度の結の心でつながる支え合いの地域づくり推進会議で検討していきます。

また、この2年間の成果の一つとして、高齢者や要介護者の日常生活での困り事を解決する



結ねっとはホームページで閲覧できます

ために必要な事業者の連絡先などを記した冊子「結ねっと」を作成しました。

冊子は【食事や買い物に困ったとき】【家事に困ったとき】【生活に不安があるとき】【外出に困ったとき】【仲間づくりや生きがいづくり】【その他】の6項目に分け、【食事や買い物に困ったとき】では配食サービスや移動販売車の事業所や、【仲間づくりや生きがいづくり】では、認知症カフェやふれあいサロンを実施している事業所など全67事業所の住所と電話番号、支援内容を掲載しています。

この「結ねっと」は500部作成し、福祉委員や民生児童委員などに配布して、介護保険サービス以外の福祉サービスを知ってもらい、見守り活動に役立てていただきます。

なお、「結ねっと」は大野市社会福祉協議会のホームページでも閲覧することができます。

雨にも負けず、自然を満喫

在宅障害児(者)ふれあい広場開催

5月13日(日)、九頭竜パークホテルで在宅障害児(者)とボランティア86人が集い、在宅障害児(者)ふれあい広場が開催されました。

このふれあい広場は、大野市内の在宅障害児(者)とボラン



テントのおかげで雨でも平気



最後は笑顔で記念撮影

ティアが集い、バーベキューを楽しむ中で親睦を深めるために毎年開催しています。

雨が降り、肌寒い気候でしたが、参加者はグループに分かれ、ボランティアとバーベキューを満喫。参加者の一人は「大勢の仲間たちと一緒にバーベキューができて楽しい。」と久しぶりの出会いを喜ぶ光景も見られました。

雨降りでは散策などはできませんでしたが、参加者は思い思いに楽しみながら、充実した一日を過ごしていました。

お詫びと訂正

第205号の赤い羽根法人共同募金協力事業所のご芳名で、「まこと福祉会 せいねんじこども園」が掲載されていませんでした。

お詫びして訂正いたします。



傾聴ボランティア養成講座 開催

傾聴ボランティアとは、悩みや寂しさを抱える人の話を真摯に聞くことで相手の心のケアをする活動です。

講座ではコミュニケーション研修や、市内の福祉施設で活動中のボランティアとの交流を通して、傾聴ボランティアに必要な考え方や技術を学びます。



- 日時** 7月8日(日) 午前10時00分～午後3時00分
(昼食休憩1時間含む)
- 場所** 結とびあ(有終会館) 303号室(3階)
- 講師** ひと・げんばサポートセンター
代表 藤田 正一氏(社会福祉士・精神保健福祉士)
- 定員** 20人
- 対象** 傾聴ボランティアに興味のある方で、講座終了後に傾聴ボランティアとして活動できる方
- 受講料** 無料
- 持ち物** 筆記用具・弁当(外出可)
- 締切** 6月15日(金)

音訊ボランティア養成講座開催

視覚障害のために情報取得に困難のある方が利用できる声の広報の作成にあたるボランティアの養成講座です。

「広報おおの」「市議会だより」「社協だより」などを音訳し、利用者にお届けしています。

音声表現の技術など、初心者でも安心して参加できる内容です。ぜひご参加ください。

- 日時** 7月3日～9月25日
(全11回 8月14日、28日を除く)
毎週火曜日 午後1時30分～午後3時30分
- 会場** 結とびあ(有終会館) ボランティアセンター(2階)
- 定員** 10人(先着順)
- 対象** 音訳活動に関心のある方、講座修了後に音訳ボランティアとして活動できる方
- 受講料** 6,264円(テキスト代)
- 締切** 6月22日(金)



【申込み・問い合わせ】 大野市社会福祉協議会 大野市天神町1-19 結とびあ内 TEL:65-8773

● ボランティア活動ネットワーク グループ紹介 ●



▼協友会

- ・設立 昭和52年
- ・活動日 不定期
- ・活動場所 市内
- ・活動内容 肢体不自由という障害を持つメンバーを中心にアルミ缶回収に取り組んでいる。

市民へのメッセージ

「社会から受けている恩恵を何らかの形でお返ししたい」という思いで、集めた資源で車椅子を購入し、社会福祉協議会に寄贈しています。

寄贈した車イスは在宅の障害者やお年寄りなどに貸し出されています。

できるところから活動し、できるだけ長く続けていきたいと思っています。



▼大野市母子寡婦福祉連合会

- ・設立 昭和25年6月
- ・会員数 100人余
- ・活動内容
 - 共同募金、歳末たすけあい街頭募金
 - ひとり親家庭の子どもたちの支援事業
 - 学習支援(日曜日・月3回) 午後2:00～4:00
結とびあ303号室
 - 障害者入所施設のボランティア

市民へのメッセージ

ひとり親家庭のお母さん、お父さん方の集まりで、お互い子育てや仕事の悩み等を話し合ったり、助け合ったりしています。

私たちは市、県、国からいつもお世話になっているお返しにボランティア活動を行っています。

やさしくあなたがいあなたの善意

心よりお礼を申し上げます

ありがとうございました (順不同 敬称略)

◆社会福祉事業寄附◆
小林 福二郎
100,000円

◆物品寄付◆
点訳冊子 7冊

◆古切手・リングプル・エコキヤップ◆

- 大石 芙美子
森永 智子
松山 恵子
宮下 多津子
玉木 郁夫
長生会第二クラブ
春日一丁目上区
春日一丁目上区
歸山 夏實
河本 章雄
キユーピー湯
嵐谷建具店
皆藤 しずえ
春日三丁目中区 婦人クラブ
(株)桜井板金工業
水上 勇一
勝矢 ひろ子
東大月自治会
小山 佳代子
花房 次夫
(株)フクイヤ
中川 加壽子
松田 守男
福井新聞北販売店
幾山 よし子
太田 智子
明治安田生命大野
前田電氣(株)
前田 久伊
(株)真栄ガラス

- 春日一丁目上区つくしサロン
山崎 興作
新鮮館三番通り
中村 幸子
東 政江
南部 智子
神谷 信子
稲田 富美子
牧野 美雪
広瀬病院
松田 克子
三浦 慶昭
松田 貞子
加藤 絹代
大野市役所税務課
ビューティー(理・美容)
有終西小学校児童会
宮本 幸枝
竹内 洋子
林 真衣
大石 敏彦
居酒屋秀吉
有終東小学校
萩原 勢子
中山 笑子
小大黒屋
東中野区
関西大野会
放送大学京都同窓会
松田 直美
京都・宇治・御蔵山GG
山本 幸子
山下 晃澄
白石 信子
好扇会
春日野区サロンとねき沢
山川 しげ子
島田 明子

- 中川 八重子
中川 由理
吉田 とみ子
松葉 祐佳
有明町長生会
牧野 華苗
重紀子(スナック)
黒野 由紀子
乾 匡
大野市消防本部
エステティックスタジオ
石田 蒼空
石田 輝祈
吉峯 文子
田中 二三代
泉 洋子
後藤 宮子
開成中学校
岩田 ヒロ子
廣瀬 美智子
陽明中学校
清水 八重子
田中 みち子
税理士法人タカハシ会計
あすか・さやか
加藤 一義
はまの ひびき
はまの たくみ
(株)中保屋電気商会
廣瀬 則子
宗信 やゑ子
シルバー人材センター表具班
広岡クリニック
大野和光園
尾上 春美
前川 美登利
岸田 とみ子
吉田 生子
北大野マレットクラブ愛好会
山田 久子
山村 美智子
中矢 順子
スポ少バレーボール
下庄クラブ

- 横田 良子
島田 澄子
大野市グリーンゴルフ協会
松井 憲夫
松原 明美
松田 つや子
(株)マルハン大野店
伊織建築(有)
松田 光代
桜井 ちず子
山内 たか
齊藤 愛美
齊藤 将也
辻 洋子
山崎 ななみ
山崎 ひなた
山崎 裕美子
カーテック大野(株)
川上 美智子
小山愛育会
ほほえみネットワークさくら
元町六区
音訳ボランティア麻那の会
石倉 静江
高橋 照二
(株)マルカモーターズ
杉下
帰山 艶子
山崎 若利
大野市役所建設整備課
石尾 ひろ子
窪土 次男
明先 吉夫
さくらんぼ幼稚園
市川 幸代
蛭
食見 勝利
小椋 美代子
加藤 比呂子
谷口 治衛
嶋崎 三郎
伊藤 清晴
ヒカリ代行
数内 満寿栄
中屋 悦男

- 富田 千恵子
林 教基
山内 信子
山本 達治
山本 克己
水上 恵子
小林 裕子
ゆい鍼灸マッサージ院整骨院
谷口 日出嗣
松田 康則
森口 耕
近藤 雅基
太鼓 祥雲
田中 翔
田中 稀啓
開発長生会
山下 真理子
中休営農組合
塚田 恒雄
ベルジユアダチ
仁村 てるを
ブルームーン
橋本 知恵子
天神町サロン
石本 美奈子
乾側地区女性の会
小池 博子
中谷 光孝
田中 芳恵
大野 明美
林 裕子
橋爪 せつ子
穴田 貴美代
中川 しず子
天神ふれあいサロン
杉川商店
杉川豆腐店
さくらの家
本多 道代
(株)角平組
土本 正
砂子整骨院
藤井 郁久
山崎 豊子
(株)SP電機

- 中村 直美
辻 和子
村元 宏徳
小矢戸ふれあいサロン
脇本 朝子
辻 登代子
テラル越前大野南支店
高田 育代
松田病院キョウの里
梅よし
パークホテル九頭竜
高畑 勝子
竹田 嘉津子
(有)西川建築設計事務所
寺尾電工
井部陶器
村上 哉翔
村上 愛晃
村上 夢晃
榎田造園
毎川パン店ベルルVIO店
幅岸 智代子
徳山 八千代
熊谷武二郎税理士事務所
高嶋 道子
越田 和子
増田板金工業所
吉川 和子
高田 澄子
原田 裕孝
長谷川 翔大
吉田 せつよ
本田 和子
三谷 寛治
長谷川 美代子
宮山 朗
薬袋クリニック
安達 香代子
村下 修一
佐々木 信次郎
広瀬 富美子
匿名 4人

次回発行(第207号)は9月1日の予定です。